

# 認知症の早期発見のめやす



ものの忘れは、知らないところで進んでいるかもしれません。早期発見・予防が大切です。「あれ、なんだか変だな？」と思ったら、まず下のチェックシートをチェックしてみましょう。

- 1 同じことを言ったり聞いたりする。
- 2 物の名前が出てこなくなった。
- 3 置き忘れやしまい忘れが目立ってきた。
- 4 以前あった関心や興味が失われた。
- 5 だらしなくなった。
- 6 日課をしなくなった。(家事や日常習慣など)
- 7 時間や場所の感覚が不確かになった。
- 8 慣れた場所で道に迷った。
- 9 財布などを盗まれたという。
- 10 ささいなことで怒りっぽくなった。
- 11 蛇口、ガス栓の締め忘れ、火の用心ができなくなった。
- 12 複雑なテレビドラマが理解できない。
- 13 夜中に急に起きだして騒いだ。

  
  
  
  
  
  
  
  
  
  
  
  

**3つ以上当てはまった方は、専門医へ受診をお勧めします。**

出典：「認知症フォーラム, com」(<http://ninchisho-forum.com>)

監修) 国立長寿医療研究センター 内科総合診療部長 長寿医療研修センター 遠藤 英俊氏

加齢によるもの忘れ	認知症によるもの忘れ
体験の一部を忘れる	体験そのものを忘れる
忘れたことを自覚している	忘れたことを理解できない
日付や曜日、場所などを間違える	日付や曜日、場所などが分からなくなる
買い物に行った時に、 うっかり買い忘れる	買い物に行ったことを忘れ、 また買い物へ行く
何を食べたか忘れる	食べたことを忘れる
日常生活に支障がない	日常生活に支障がある